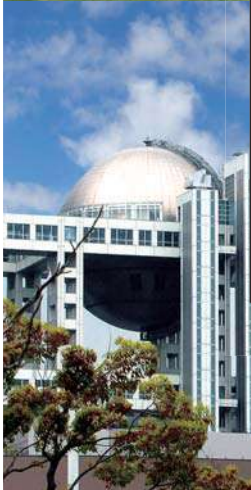


gomo



CORPORATE GUIDE

上陽レミコン株式会社

経営理念

時代のニーズにあった製品を最高の技術で心をこめて製造し
常に、より高品質のコンクリートを社会に提供し
豊かな社会の創造と社会的使命を達成するよう努めます。





東京工場



工場設備 所在地 東京都江東区新砂3-11-5

- パッチャプラント 光洋機械産業社製
- 操作盤 全自動 PAT-8200
パシフィックシステム社製
- 計量方式 個別及び累積(ロードセル方式)
混和材自動計量装置
- 計量表示 カラーLCD
- 出荷管理装置 パシフィックシステム社製
- ミキサ型式 強制練りミキサ水平2軸形
2.75m³×2基
- 製造能力 260m³/h (130m³/h×2)

■ 原材料貯蔵設備

- | | | |
|-------------|-------------------|-----------|
| セメント貯蔵設備 | 骨材貯蔵設備 | 化学混和剤貯蔵設備 |
| ・300t サイロ1基 | ・細・粗骨材12区画10,200t | ・7,500ℓ×3 |
| ・200t サイロ3基 | ・軽量細骨材1区画350t | ・6,500ℓ×3 |
| ・100t サイロ2基 | ・軽量粗骨材1区画350t | ・6,000ℓ×4 |
| | | ・5,000ℓ×1 |
| | | ・4,000ℓ×3 |
| | | ・3,500ℓ×1 |

■ 日本産業規格適合性認証取得

JIS認証番号 TC0306 115
JIS認証取得年月日 2007年2月20日

- 普通コンクリート
- 軽量コンクリート
- 高強度コンクリート

■ 国土交通大臣認定取得(単独・共同)

生コン工場総合管理システム  パシフィックシステム株式会社

GPS 式配車システム

車両のみえる化



スカイワンII

計量操作盤

先進のテクノロジーを駆使した



PAT-8 200

品質管理システム

さらなる高品質を目指して
Quality Management System

品質データ総合管理試験

試験室 109m²

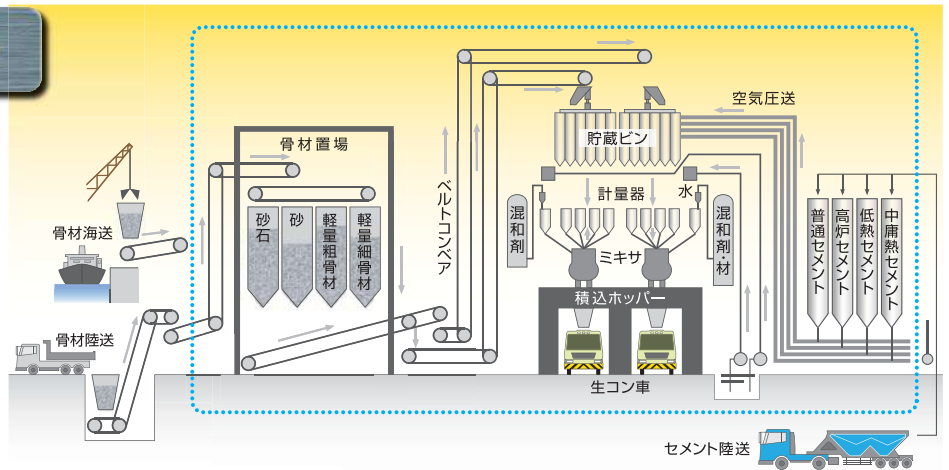
耐圧試験機 アムスラー型 2,000KN

試験器具 一式



製造工程フロー

未来のチカラで管理する
Production Process



オールマイティタイプ ミキサ

高流動コンクリートから硬練りの土木
配合にも適した剪断効果が高い



光洋機械産業社製
TWS2750

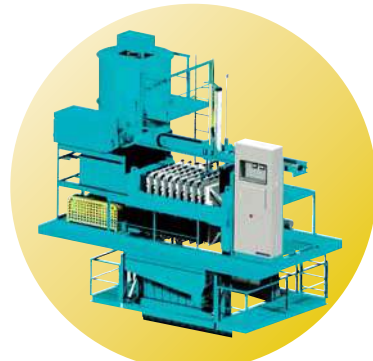
排水処理リサイクルシステム



戻りコンを分解し、砂と碎石に選別回収

赤江機械工業社製

フィルタープレス式脱水機



北川鉄工所社製
KD-580

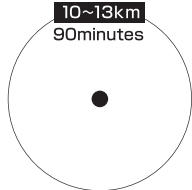
首都圏を網羅するネットワーク

上陽レミコン関連会社

- 城北小野田レミコン
- 関東コンクリート

供給範囲

10~13km
90minutes



90分、10km、360° 首都東京を創る。



■会社概要

商号／上陽レミコン株式会社
設立／1970年9月19日
資本金／69,000,000円

■所在地

本社営業部／東京都千代田区神田東松下町28-5
(吉元ビル3階)
TEL.03-5577-5466
FAX.03-5577-5478
東京工場／東京都江東区新砂3丁目11番5号
TEL.03-3646-4721
FAX.03-3646-4720
業務部 東京都江東区新砂3丁目11番5号
TEL.03-5577-5465
FAX.03-3646-4720

■営業品目

生コンクリート製造、販売

■主要取引銀行

三井住友銀行／東京中央法人営業第一部
みずほ銀行／東京法人営業部
群馬銀行／池袋支店

■関連会社

- 城北小野田レミコン株式会社
東京都足立区宮城2-3-15
TEL.03-3919-6123(代)
FAX.03-5390-7120
- 関東コンクリート株式会社
埼玉県八潮市大字古新田608番地
TEL.048-996-4321(代)
FAX.048-995-6900
- 上陽レミコン運輸株式会社
東京都足立区宮城2-3-15
TEL.03-5577-5469
FAX.03-5577-5478

■沿革

- 1959年 9月 東京都江戸川区平井にセメント二次製品の製造販売を目的とし、上陽建材株式会社、資本金300万円を設立する。
- 1960年 8月 商号を上陽工業株式会社に変更する。
- 1961年 5月 埼玉県草加市に草加工場を建設し、生コンクリートの生産を開始する。
- 1962年 8月 埼玉県朝霞市に朝霞工場を建設し、生コンクリートの生産を開始する。
- 1964年 3月 資本金を3,600万円に増資する。
- 1964年 6月 東京都江東区に東京工場を建設し、生コンクリートの生産を開始する。
- 1965年 7月 資本金4,600万円に増資する。
- 1968年 9月 朝霞工場、工業標準化法による日本工業規格(JIS)表示許可工場となる。(許可番号368143)
- 1968年11月 東京工場、工業標準化法による日本工業規格(JIS)表示許可工場となる。(許可番号368179)
- 1970年 9月 東京都千代田区内神田1丁目15番10号に生コンクリートの製造販売を目的として上陽レミコン株式会社(資本金2,300万円)を設立する。
- 1975年 9月 上陽工業株式会社を合併し、資本金6,900万円となる。
- 1977年 4月 草加工場を関東コンクリート株式会社に譲渡する。
- 1993年 5月 朝霞工場、準SB工事完了。
- 1993年12月 東京工場、SB工事完了。
- 1997年11月 朝霞工場、工業標準化優良工場として関東通商産業局長賞を受賞する。
- 2004年 9月 朝霞工場、SB工事完了。
- 2004年11月 東京工場、高強度コンクリート大臣認定を単独取得する。
- 2005年 2月 東京工場、高強度コンクリートJIS表示認定工場となる。
- 2005年 9月 朝霞工場、高強度コンクリート大臣認定を単独取得する。
- 2007年 2月 東京工場、日本工業規格適合性認証取得する。(認証番号 TC 03 06 115)
- 2007年 6月 朝霞工場、日本工業規格適合性認証取得する。(認証番号 GB 03 07 039)
- 2015年 4月 朝霞工場分離独立、朝霞太平洋生コン株式会社となる。